

令和 4(2022) 年度後期授業評価アンケート集計結果

2023 年 5 月 23 日
教務委員 京相 雅樹

1. データ概要

表1 概要

集計科目数	26 科目 (R3:19 科目, R2:25 科目, R1:17 科目, H30:18 科目, H29:20 科目, H28:22 科目, H27:17 科目, H26:18 科目, H25:18 科目, H24:17 科目, H23:17 科目)
平均回収率	23.0% (登録者数中の割合) (R3:38.4%, R2:39.9%, R1:81.2%, H30:76.6%, H29:82.0%, H28:66.7%, H27:64.3%)

2. 各項目の評価点

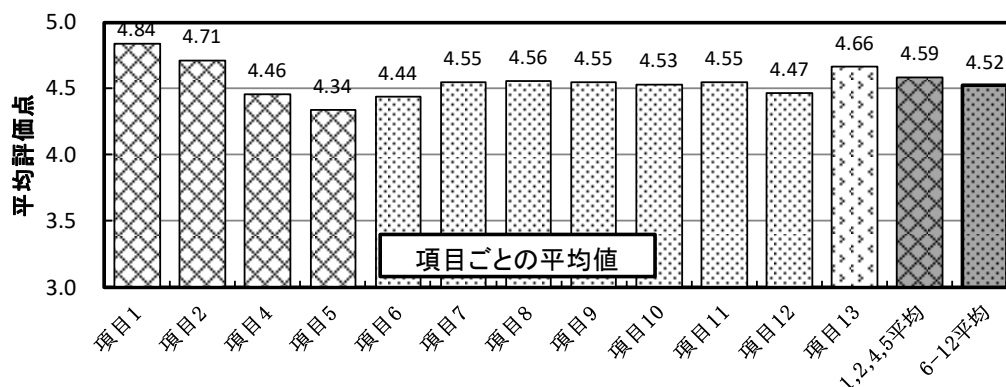


図1 平均評価点(授業外学習時間を除く)

表2 アンケート項目

●学生として	●授業について
① 遅刻や欠席をせずに出席しましたか	⑧ 教材(テキスト、プリントなど)の使い方は適切でしたか
② 居眠りや私語をせず授業に集中しましたか	⑨ 授業計画(シラバス)に沿って授業が展開されましたか
③ 授業1回に対し宿題を含めた予復習を何時間しましたか (右の数字は時間)	⑩ 授業時間を有効に使っていましたか
④ わからないときに質問をしましたか	⑪ 質問に適切に対応してくれましたか
⑤ 授業の内容は十分に理解できましたか	⑫ 総合的にみてこの授業で力は付きましたか
●授業について	●その他
⑥ 話し方や説明は分かりやすかったですか	⑬ 教室の広さや設備は適切でしたか(対面型受講者のみ)
⑦ コンピュータ、黒板などの使い方は適切でしたか	⑭ メディア授業は適切に実施されましたか(オンライン受講者)

※ 平成 29 年度から「授業評価アンケート」となり、質問項目が変更された

※ 令和 2 年度は遠隔授業混在のため、「その他」の項目が変更された

3. 対応するアンケート項目の年次推移

表3 対応する項目の年次推移

	集計科目数	学生自身	教員関連	①授業出席	④質問	⑤理解	⑥聴き取り易さ	⑦設備活用	⑧配布資料等	⑨授業計画	⑩理解度確認・質問受付	⑬授業外学習時間
2011後期	17	3.83	4.27	4.26	3.47	4.09	4.44	4.46		4.26	4.32	
2012後期	17	3.88	4.20	4.32	3.54	4.01	4.29	4.36		4.28	4.17	
2013後期	19	3.70	4.26	4.28	3.33	3.86	4.32	4.36	4.19	4.26	4.24	
2014後期	18	3.67	4.15	4.31	3.38	3.73	4.18	4.25	4.16	4.12	4.12	
2015後期	17	3.73	4.15	4.41	3.35	3.75	4.19	4.22	4.16	4.19	4.17	
2016後期	22	3.87	4.23	4.31	3.62	3.88	4.24	4.26	4.27	4.26	4.16	
2017後期	20	4.11	4.27	4.45	3.86	3.96	4.25	4.30	4.28	4.29	4.29	2.44
2018後期	18	4.20	4.33	4.49	4.08	3.99	4.28	4.35	4.36	4.35	4.47	2.10
2019後期	17	4.32	4.44	4.50	4.32	4.24	4.43	4.49	4.51	4.45	4.54	2.15
2020後期	25	4.37	4.31	4.74	4.11	4.20	4.39	4.41	4.38	4.48	4.49	1.61
2021後期	19	4.50	4.43	4.81	4.30	4.38	4.45	4.52	4.52	4.57	4.53	1.87
2022後期	26	4.59	4.52	4.84	4.46	4.34	4.44	4.55	4.56	4.55	4.55	1.67

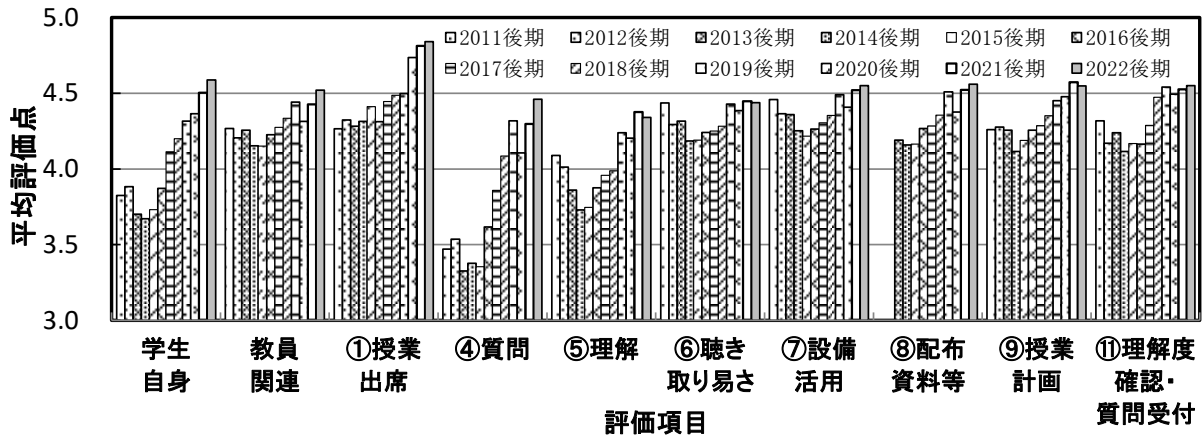


図2 対応する項目の年次推移

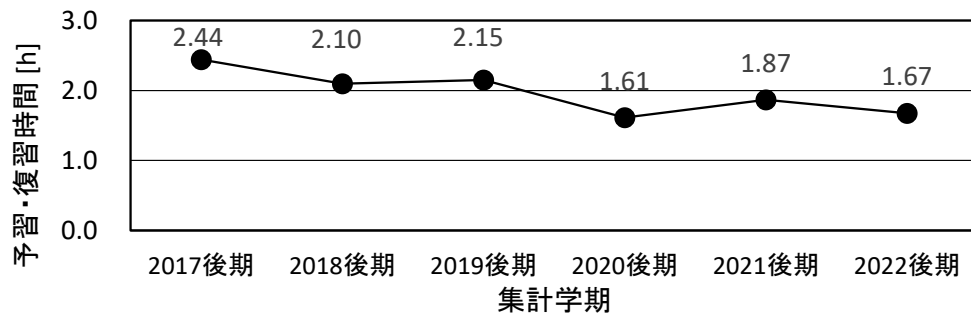


図3 予習・復習時間の年次推移

4. 科目ごとの評価点

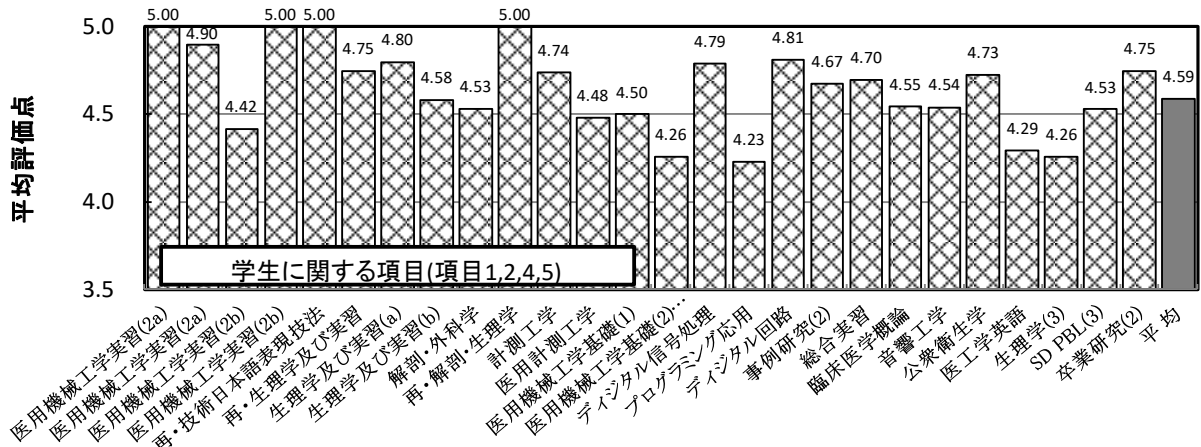


図4 学生に関する項目(項目1, 2, 4, 5)の平均

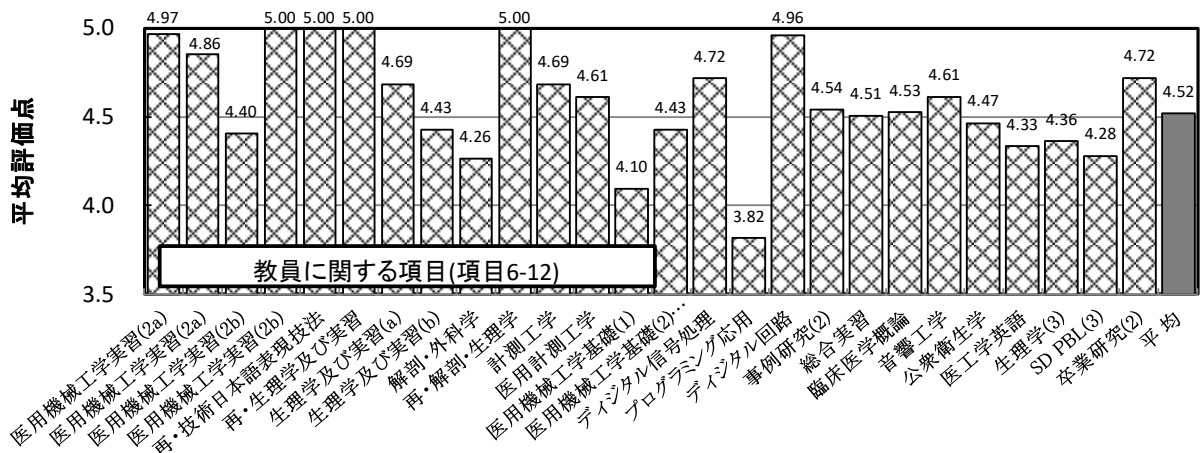


図5 教員に関する項目(項目6-12)の平均

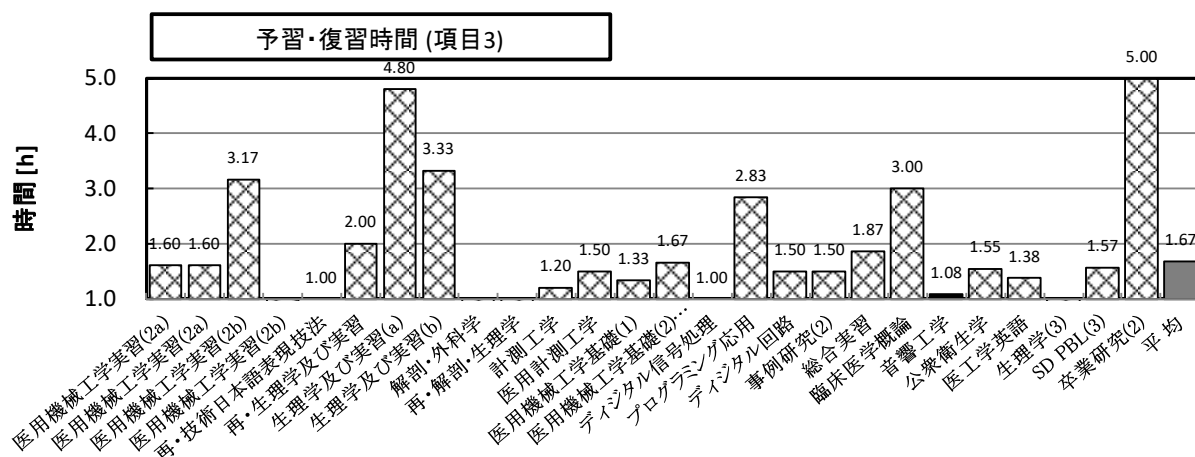


図6 授業外学習時間

5. データに関する指摘事項

- (1) 平均回収率は昨年度に引き続き低い (表 1)
→ 回収数が少ない科目でのデータの信頼性は高くない
- (2) 学生自身に関する項目の平均評価点は 4 点以上 (図 1,4)
- (3) 学生自身に関する項目は 5 年連続向上 (図 2)
- (4) 授業への出席に関する項目は非常に高い評価点となり, 年々向上(図 2)
- (5) 学生自身に関する項目である, 「わからないときに質問をしましたか」は飽和傾向 (図 2)
- (6) 教員に関する評価項目は向上を続けていたが, ここ 3 年間は飽和傾向 (図 2)
- (7) 授業外学習時間は停滞が続く (図 3)
- (8) 教員に関する項目の平均評価点はほぼ 4 点超 (図 5)
- (9) 実習系科目の授業外学習時間が高い (図 6)